

平成29年 3月4日(土)

【平成28年度広島県生涯学習研究実践交流会】

# 川上なんでも塾の 活動について

---

川上なんでも塾  
塾長 村上 昭登

# はじめに

## 東広島市

- 平成17年合併 9町  
人口・・・185,837人  
(平成28年11月現在)  
65歳以上の高齢化率は, 23.8%
- ・大学 4校
  - ・高等学校
  - ・中学校15校
  - ・小学校36校

## 東広島市八本松町

- ・人口283, 92人
- ・東広島市立川上小学校区  
磯松中学校1(13学級)  
川上小学校1  
保育所3



東広島市ホームページより

# はじめに

## なんでも塾の活動拠点

### 川上地域センター (元川上公民館)

所在地

東広島市八本松飯田8丁目19-49

電話 (082-428-0044)

JR山陽本線八本松駅下車

タクシー5分



(川上地域センターホームページより)

# 川上なんでも塾とは

## 1 おこり

- ①平成8年4月より
- ②公民館に元気な子どもの声を
- ③学校週5日制に伴う子どもの居場所として

## 2 ねらい

- ①学校や家庭できないことはなんでも
- ②青少年の健全育成
  - ・挨拶・返事・言葉づかい・はきものを揃える
  - ・感謝の心「ありがとう」
- ③子どもを育てることは親を育てることに

# 川上なんでも塾とは

## 3 活動日

原則：毎月第3土曜日9:00～12:00

## 4 塾生

- ・川上小学校児童（学年男女問わず）
- ・川上小学校区外の希望者も受け入れている  
（西条町，志和町，高屋町，八本松町）

## 5 なんでも塾を支えている人

- a. スタッフ10名  
（男性4名，女性6名うち8名は75歳以上）
- b. 活動内容によって協力してもらっている  
（大学生，地域のいろいろな人達，施設や役所の職員，保護者）

# 川上なんでも塾とは

## 6 塾長の自己紹介

- ・平成7年3月31日  
川上小学校長を定年退職
- ・平成7年4月1日～平成19年3月31日  
川上公民館館長
- ・平成8年5月30日  
川上小学校区青少年健全育成

なんでも人より先に、マネをしない、情報の先どり

# 年間活動計画と実際

平成28年度年間活動計画と実際

月	テーマ	場所	内容
4	花見と親睦会	鏡山公園, 憩いの森	宝さがし, 山登りなどをして, 保護者と共に親睦を図る。
5	施設見学	東広島芸術文化ホール	
6	きれいな町づくりキャンペーン, さつまいも植え	川上小学校区	地域のボランティア活動に参加する。
7	サマーフェスタ参加	川上小学校グラウンド	地域の夏祭りに参加して親睦を図る。
8	1泊2日合宿	川上地域センター	清流体験, 工作, 星座観察, 花火大会, きもだめし, 広大生グループの協力
9	【福祉月間にちなんで】 寿司を作って食べよう	川上地域センター	高齢者を招いて
10	施設見学	中国電力エネルギー	
11	さつまいも掘り	川上地域センター	いもケンピにしたものを食べる 分けて持ち帰る
12	ケーキづくり	川上地域センター	クリスマスケーキをつくって食べよう
1	七草粥とぜんざい	川上地域センター	
2	ミニ新聞づくり	川上地域センター	グループ毎に月割にしスナップ写真をもとにまとめる。センター発表会で展示
3	お別れ会	川上地域センター	



# 4月の活動

弁当を持って保護者と一緒に“憩いの森”まで花見に行きました。





# 6月の活動

はじめに“きれいなまちづくりキャンペーン”に参加した後，さつまいもの苗を植えました。



# 8月夏季合宿の活動

学校が長期休業中8月下旬の土、日に1泊2日の合宿をしました。なんでも塾のメイン行事で、塾生にとっては、大変人気のあるものである。（詳細は、別紙）

## 合宿1日目

清竜探検 滝つぼの前で



清竜までの川で



清竜から下りた川原  
でスイカ割り大会





# 夏季合宿の活動

## 合宿2日目

【科学教室】 広大生3人によるいろいろなシャボン玉づくりを楽しむ



# 9月の活動

全国的に敬老月間であることの主旨を生かした活動内容を考える

- 1 地域の高齢者を招いて塾生との交流会
- 2 塾生のおじいさん、おばあさんを招いての交流会
- 3 市福祉協議会の協力と指導を受ける



# 1・2月の活動

---

## 1月

- ・七草粥とぜんざい

## 2月

- ・1年間の活動を写真とコメントでミニ新聞にまとめる。
- ・グループ毎に月を割り当てる。
- ・完成したミニ新聞を展示し、3月のセンター発表会で公開する。



# ミニ新聞の作成を展示①

平成27年のなんでも塾の様子を塾生が新聞にまとめました。





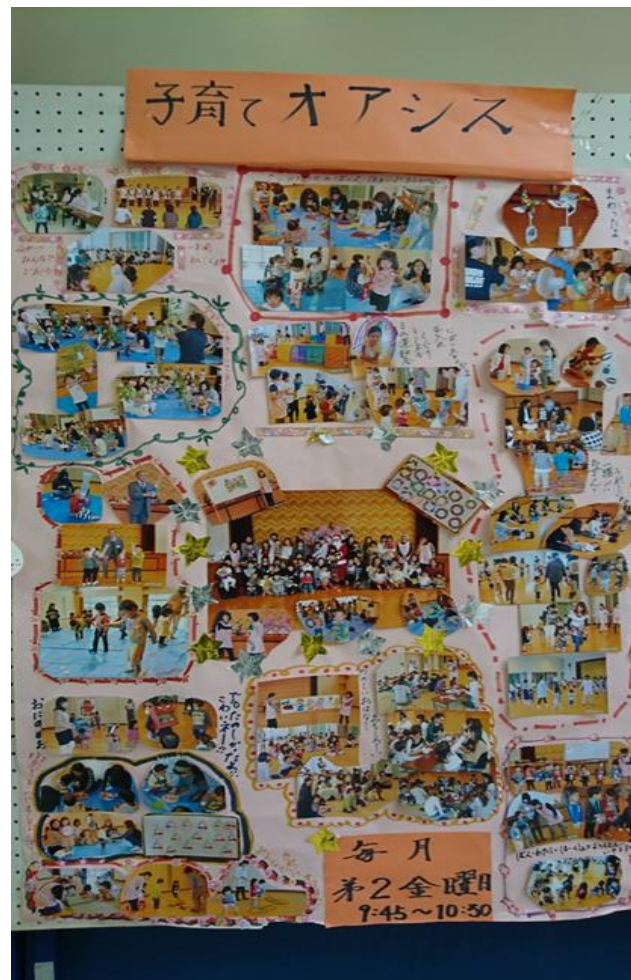


# ミニ新聞の展示③

施設見学をしました。



子育てオアシス





# 課題

---

1. スタッフが高齢になったこと
  - ・機敏に動きにくい
  - ・何をしても時間がかかってしまう
  - ・後継者について
2. 月々の活動内容がマンネリ化傾向になりやすい
  - ・施設見学も限られてくる
3. すべておぜん立てをして、子どもに与える形で対応している

# 成果・よろこび

---

1. 何はともあれ今日まで続けられたこと。そのことが何ものにもかえられない喜びであり成果であると考えます。
2. ここにはなんでも塾という子どものために充実した教室があるという地域の人々の関心と認識が生まれている。
3. 塾生の成長が少しでも認められることがあること
4. 高齢になってスタッフが塾生から元気をもらいはつらつとしている
5. なんでも塾での出会いだけに限らず、学校登下校時の見守り隊活動出会い等を通して、ある面では学校の先生以上のかかわり育っている点もある。

# スタッフ会議

活動後は必ずスタッフ会議(反省会)をもつ

- 1 活動の内容とその状況等について
- 2 子どもの反応や注意点等について
- 3 次回の行事について

